特産品開発でまちおこしを

丸山 真智子 議員

丸山 県民手帳の志免町の特産品欄に4品あるが答えられるか。

地域振興課長 米と果実と花だと思う。

丸山 米、花(ラン)、トマト、ナスだが根拠のデーターは何か。

地域振興課長 農業センサス統計調査だと思う。

丸山 県の市町村要覧では特産品欄が空白なのは春日市と志免町。これまで開発の取り組みはされなかったのか。

町長 育たなかった。都市化が進み、農業が衰退していったことに起因するのではと思う。

丸山 商工業、農業等の関係団体に協力を得、行政が支援体制を整備して開発委員会を立ち上げたらどうか。

連携、知恵を出し合うことが活性化につながるのでは。

町長 研究会を立ち上げ勉強したい。

丸山 粕屋1市7町の粕屋ブランドを売る町の駅や道の駅をつくったらいいのでは。

町長 いろんな知恵をいただきながらできればいい。

水害防止のためにも水循環基本構想をたてるべき

丸山 流域の保水能力低下で都市型水害が起きる。

水循環システム再生プランの考えは。

宇美川対策室長 できることから検討したい。

宇美町や福岡市との連携も必要になる。

児童虐待防止法等の改正による町の対応

丸山 法律の改正で強化された児童家庭相談への対応は。

子育て課長 ホットライン等で行っている。

丸山 要保護児童対策協議会設置についての考えは。

子育て課長 粕屋地区の担当者会議で提案する。

写真 JA粕屋南部プラザふれあい市(田富)

見守り保存決定、プロセスと今後を問う

助村 千代子 議員

助村 竪坑櫓の見守り保存表明されたが、調査結果が出て表明までの期間が余りにも短期間だったが、決断に当たり一番重きを置かれた点は。

町長 町益にいかになるかということを主眼として考えた。

助村 結論を出されるまでにどこか視察に行かれたのか。

町長 万田坑を視察した。

助村 私も幾つか視察したが栄えているところはないというのが感想。

炭鉱は日本をささえてきたことはいうまでもないが、輝かしい歴史ばかりではない、悲しい歴史も多くある。

志免町においても3回のガス爆発で60人位の方が亡くなっておられる。

竪坑イコール炭鉱で複雑な心境の住民の方のことも考慮されたのか。

町長 メモリアルパーク的な考えもいいのでは。

助村 保存・解体については調査結果を町民、議会に対して示し意見を聞き判断したいと東区町内会の住民の方に対し回答してあるが、意見は聞かれたのか。

町長 今判断しなければNEDOは確実に壊すだろうということで決心した。東区へは行っていない。

助村 公的な約束ではないかと思うが、今からでも住民の意見を聞くことはできないのか。

助役 パブリックコメントという手法をとらざるを得ない。理解いただきたい。

助村 解体という意見が多かった場合、施策を変えられるのか。

町長 大きな反響を呼ぶような意見等があればその時点で考えなければならないかと思う。

助村 見守り保存はいつまで行うのか、10年20年、朽ちるまでか。

町長 年々劣化していくのでどうなるであろうかと心配するが、みんなが関心を持ち認知されれば未来永劫になるかもしれない。
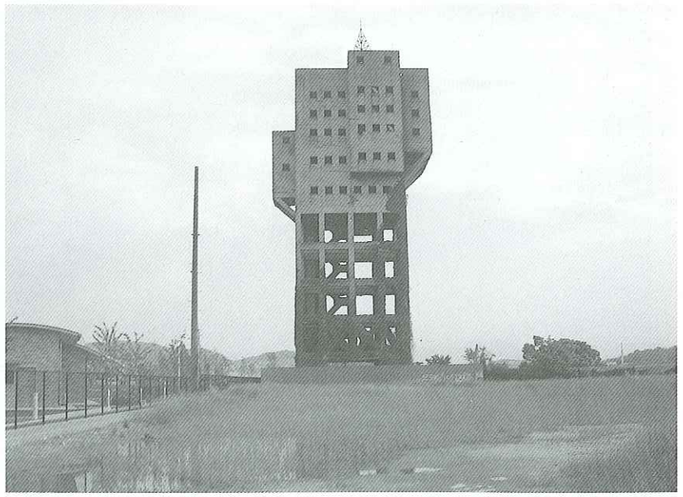
写真 竪坑櫓の安全性は